



学校だより

桐里っ子 HP版

須坂市立井上小学校

平成29年11月14日

文責：校長 宮坂

秋 実りの秋 充実の秋

いよいよ2学期もまとめの時期になりました。様々な学習活動が実施され、まさに実りの秋です。

地域の皆様と取り組んできた5年生のお米作りの学習は今回の「しめ縄づくり」で一区切り。わら束をもんだりこすったりしながら柔らかくし、お手本通りに手のひらをずらしながら縄を纏うのですが、なかなか難しい！！大勢の先生方に来ていただきましたが、子ども達の叫ぶ声に大忙しでした。頑張った「ごぼう」が何本もできていました。是非、お飾りに。

毎年6年生は消防署の方と「命の学習」を行います。今年度は学年で受講しました。消防服の意外な重さに驚いたり、人工呼吸の実技講習を受けたりと、命を守る大切さを感じる学習になりました。



また、冬の読書旬間と言えば、毎年恒例のPTA桐の里文庫部の皆様による「お話の会」が6日（水）に開催されました。1時間ずつほかほか学級ごとに見せていただきました。たんぼぼの会主催の清水先生のご指導を受けながら練習を重ねていただき、本当に素敵な会で、子どもたちも大喜びでした。ブラックライトを使った幻想的な「あらしのよるに」は、おおかみのせつなさとともに子どもたちの心に残ったことと思います。文庫部の皆様、ありがとうございました。読書旬間にちなんで、先生方も1冊本を選んで読み聞かせを行いました。全校が自分の好きな本を選んで、その先生の部屋に行って聞くという趣向です。親子読書カードの取り組みもしていただいています。子どもたちの心の中の大きな宇宙にいろいろな世界が広がることを願っています。

学級の前の畑などで大きく育った「大根」で「おでん屋さん」が桜組で開店しました。お客は保護者の皆様や職員です。調理学習だけでなく、挨拶などの対応や釣り銭や売り上げの管理まで丸ごと学習する生活単元です。生きる力を伸ばしています。



6年生のお弁当を作る学習や、各学年の収穫物での調理など（おでん、おいも調理、干し柿作りなど）、秋ならではの学習があります。

11日（月）には1～3年生がMウェーブでスケート教室を実施。昨年度は思いもよらぬ工事で足止めをされ随分遠かったMウェーブでしたが、今年度は幸運にも井上小学校だけで実施。広々とした会場で長野県らしいスポーツを存分に楽しむことができました。学校行事は生涯にわたる学びのきっかけ作りの場でもあります。これからもスケートを楽しむことができれば、幸いです。

12日（火）には児童会の一大イベント「井上フェスティバル」が開かれました。6年生にとっては一年間の児童会活動で培ったリーダー性や企画力、推進力を発揮する場でもあります。各委員会では委員会と担当の先生とで考えた楽しい企画を各会場で展開。縦割り班で回りますが、低学年のはじける笑顔にやりがいを感じる活動です。

☆帰宅時刻は16：30。暗くなるのが本当に早いので、気をつけましょう。